

竜雲 舜虹苑

りゅううん しゅんこうえん

平成29年11月発行

第268号

竜雲舜虹苑は
地域のみなさまの
心と心をつなぐ
虹の懸け橋でありたいと
願っています。



● 誌上法話	2	● 要望・苦情受け付けます／トピックス	6
● 元気でやっとなる介護	3	● 夕涼み会・敬老会	7
● 「ありがとう」のかけはし、地域の皆様へ	4・5	● 仏生山なら、よいトコなあ～	8

仏生山なら、よいトコなあ～ vol.18

今回は仏生山にあります「野口うどん」さんをご紹介します。
お話は、3代目店主野口明彦さんにお聞きしました。



野口うどんさんは、昭和24年に明彦さんのおじい様がこの場所で製麺所として始められ、先代の時に駐車場を作り現在のお店に建て直したそうです。昔、仏生山には製麺所が7軒程あったとのことでした。

明彦さんは、サラリーマンを経て2代目のお父様から家業を受け継ぎました。今は奥様と二人三脚でお店を切り盛りしています。



お店の人気メニューは、かけうどん、夏場はぶっかけうどんです。他には、きつねうどん、ざるうどん、冷やしうどんがあります。サイズは、小、大、特大の3種類、サイドメニューは、揚げ物が金時豆、ちくわ、かき揚げ、コロッケ、練り物も海老の長天、ごぼう、たこ等5種類あるので、どれにしようか悩みます。

毎年新そばが出る10月からメニューに「そば」も加わります。そば粉が無くなる春先まで

この期間はいつもより30分早起きして朝4時半から仕込みをしています。

お店は、9時から開いていますので、喫茶店でコーヒーを飲んだ後に朝食の「うどん」を食べにくる方もいらっしゃいます。近所の常連さんは、うどん鉢を持って「玉を入れていた」と買いに来ます。ここのうどんは、時間が経っても美味しいと評判です。最近では、コンビニ、冷凍うどんの普及等でうどん屋に出来立てのうどんを買いに来る若者が減ってきていると明彦さん。インターネットの普及でネットや雑誌の取材が増え、県外からも食べに来るお客さんも増えたとも言われていました。しかし、時代背景が変わってきていますが、古き良き時代の地域に愛される「野口うどん」さんに一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



かけうどん 170円



ぶっかけうどん 170円



天ぷら 100円



半年ぶりの再会です。

特養に入所されている上原様と一緒にやってきました。入所される半年前までは、ご近所なのでほぼ毎日通っていたそうです。奥様に「いつものきつねうどん大な？」と声をかけられ「今日はそばにするわ」と注文。「やっぱり、出来立ては、うまいな～」と召し上がられました。

野口うどん

高松市仏生山町甲 2539-3 TEL: 087-889-0711
営業時間: 9:00~15:00 ※玉が無くなり次第終了
定休日: 月曜日 駐車場: 有り



この看板が目印です

古野英樹師追悼

西宝町西方寺 川田 邦博

今月(十月)十日夕刻、徳島脇町東林寺様よりご住職古野英樹師の訃報をいただいた。この『虹』にも定期的に寄稿されていた方だ。師は昨年より体調を崩され徳島市の病院で静養中であった。今年に入って二度お見舞いに伺ったが、最初の時に余命宣告されている事と葬儀の導師を頼む旨言われた。固辞したがご夫人と共に「どうしても……」と言われお引き受けしていた。

思えば師とは公私ともに三十年以上にも及ぶお付き合いであった。ご自坊の法要で初めて出会った時のこと、ご夫人との結婚式で司会を頼まれたこと、一緒に行った研修会やスキーなど数々の思い出がある。病態が分かってからは積極的な治療は行わず緩和ケアに努められていたようだ。再度お見舞いに伺った時は体調不良も進んでいたが、身の不幸を嘆くような言動も素振りもなくいつもと変わらぬ姿で笑っておられた。内心は推し量るべくもないが誠に頭が下がる思いがした。齢六十八歳、宗議会議員として任期の途中、また寺門興隆 檀信徒育成の途上で正に人生脂ののりきった時である。自身も悔しい思いを心の底に秘めていただろうと思うと、このあまりに早い別れは痛惜の極みである。後の文章は葬儀の時の引導文の一部抜粋である。

誓到弥陀安養海 還来穢国度人天

「香語」

古野さん あなたがここ虎溪山の法灯を守る為に、一途なまでに傾けられていた情熱と寺門の興隆に精進されていたお姿は 念仏のみ教えとともに 檀信徒の心の中にいつまでもいつまでも残ることでしょう。本日この東林寺を後にし蓮のうてなに還る事になりましたが 惜しむといえども死するは世の定め。しかし たとえ山海を隔つといえども浄土の再会何ぞ疑わん。

古野さん、お別れの言葉は言いません。またお会いできる日を楽しみにしております。

露の身はここかしこにて消えぬとも心は同じ華の台ぞ

令声不絶具足十念称



8月20日(日)、「重ねる歴史 これからも届けよう ありがとうおの かけ橋」をスローガンに、第22回 竜雲舜虹苑 地域交流 夕涼み会を開催しました。今年、勇壮な太鼓に心和む歌声、ゲーム、クイズ、踊り等など…また、ありがとうおメッセージでは、日頃伝えられない感謝の気持ちを書いて頂きました。暑い中、地域の方々やご家族様等多くの方にご来場頂き、心に残る会となりました。

夕涼み会



9月17日(日)、台風の影響もありプログラムを変更して、今年度の敬老会を開催しました。賀寿を迎えられた方々は、少し緊張した面持ちではありましたが、プレゼントの品を受け取られると、嬉しそうに大きな声で「ありがとう」と言って下さる姿が印象的でした。また、ご家族様から、「舜虹苑があったから、今もこうやって生活ができています。感謝しています。」との言葉を頂き、皆様に必要なとされる舜虹苑でありたいと決意を新たにしたりもしていました。

敬老会



文・苑長 川原 江美

元気で やつとる介?護

元気で やつとるよ!

今回は仏生山町にお住まいの西尾昭一様と綾子様ご夫妻を御紹介します。西尾様とのお付き合いは、平成23年に綾子様が介護認定を受け、デイサービスを御利用になってからの6年ほどになります。

現在、綾子様は介護者である御主人の昭一様や娘さん、お孫さんに見守られ、サービスを受けながら在宅生活を送っています。色々ご苦労もあるかとは思いますが、肩の力を抜いた自然体の介護をされており、ご夫婦の仲の良さは羨ましい限りです。



介護支援専門員 馬場 寿々代

綾子様は平成21年に病気を発症し、平成23年から竜雲舜虹苑のデイサービスやショートステイを利用されています。しかし、介護サービスを御利用されるまで昭一様は綾子様への接し方が分からず、1日中、体操教室や美術館、ダンス教室等色々な所にお二人で出かけていたそうです。

お二人は結婚して56年が経ちますが、夫婦二人三脚でお仕事の合間をみながら、たくさんの旅行に行かれています。北は北海道、南は沖縄、そして海外も、。現在も継続中で次の旅行を楽しみにされています。そんなご夫婦のお話を昭一様にお伺いしてきました。

介護の秘訣は何ですか。

私は気が長いからかな。好きなダンスも旅行も二人で続けられているのは周りで助けてくれる仲間があるからだと思います。綾子様の病気のことは皆知っています。それと、綾子様が働きながら二人の子供を立派に育ててくれた、苦労かけたと思って介護しています。

毎日の日課はありますか。

毎日二人で、温泉きららで朝食のモーニングを食べて1日が始まり、夕方4時過ぎに綾子様が帰宅すると夕食の買い物に二人で出かけています。

二人の趣味は何ですか。

フォークダンスは週に1回、旅行は長寿会で年2回参加しています。

昭一様の楽しみは何ですか。

綾子様がデイサービスに行っている時間に囲碁やフォークダンスやソーシャルダンス、子供卓球等の地域活動に参加しています。

今後の夢は何ですか。

豪華客船に乗って二人で旅行に行きたい。

昭一様は、迎えに行く職員をいつも温かく声をかけてくれます。「ありがとうで」と。これからも御夫婦仲良くお元気に在宅生活が送れるようにサポートしていきたいと思ひます。



昭和36年1月

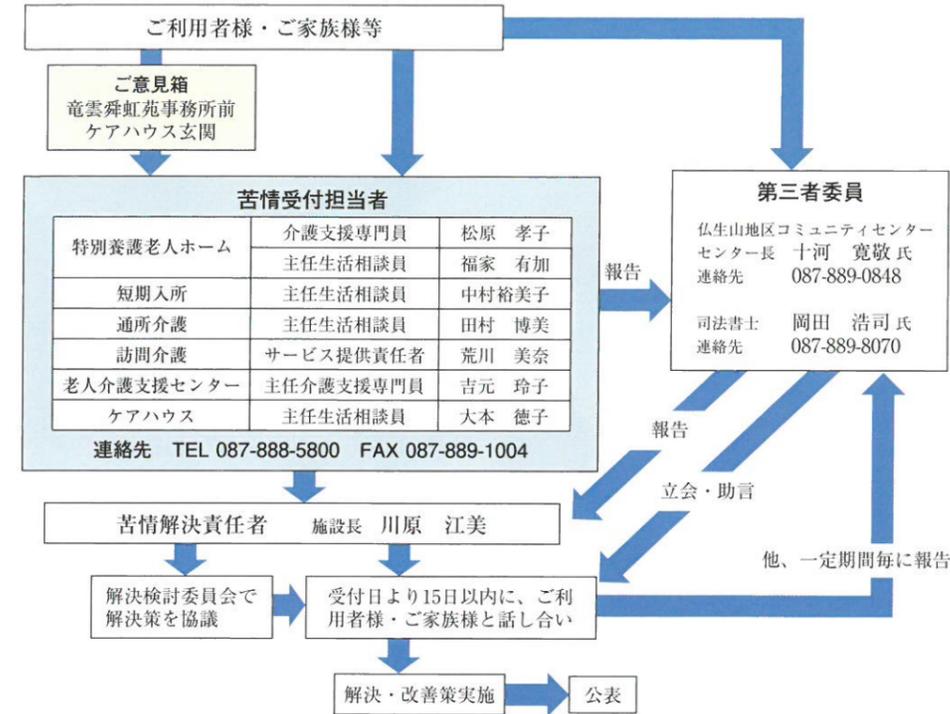


モーニングにて

要望・苦情受け付けます

平成二十九年(四月〜十月)にお寄せ頂いたご要望・ご意見について報告致します。

サービスについての要望三件、衣類の管理についての苦情一件でした。今後も皆様のご要望・ご意見をお聞きし、真摯に受け止めサービスの向上に努めて参ります。



ご厚志 ありがとうございます

- 寄付
 - 上新町二丁目自治会
 - 仏生山校区青少年健全育成連絡協議会
 - 仏生山婦人会
 - 仏生山保健委員会
 - 仏生山地区民生委員児童委員協議会
 - 田代 健様
 - 平木 亨様
 - 竜雲学園 うしお会
 - 多肥地区民生委員児童委員協議会
 - 大休弘子様 ご家族様
 - 戸田晃明様 ご家族様
 - 崎川ケサエ様 ご家族様
 - 岩部ミサヲ様 ご家族様
 - 医療法人社団 修美会
 - 有限会社 久間薬局
 - 竜雲メンタルクリニック
 - 白井喜美恵様 ご家族様
 - 田井明徳様 ご家族様
 - 橋本タカ子様 ご家族様
 - 橋本貞子様 ご家族様
 - 天野宮子様 ご家族様
 - 後藤登美子様 ご家族様
 - 山田春男様 ご家族様
 - 山下美津江様 ご家族様
 - 土居チエ子様 ご家族様
 - 寛 満様 ご家族様
 - 修理年郎様 ご家族様
 - 川田トシ子様 ご家族様
- 慰問
 - スマイルドック様
 - ボラえもん 藤巻信太郎様
 - 植田恵美子様 他3名
 - かんのめぐみ様
 - 讃岐高松龍雲太鼓保存会様
 - 仏生山校区青少年健全育成連絡協議会様
 - くにと幼稚園様
 - 仏生山小学校様
 - カナン保育園様
 - 香川第一中学校様
- ボランティア
 - 中井裕子様
 - 白水 悟様
 - 藤本京子様
 - 山地治江様
 - 常包博子様
 - 池西賢飛様
 - 谷本良雅様
 - 三崎愛理様
 - 仏生山婦人会様
 - ritz美容室様
- ご厚志
 - 片岡照子様 ご家族様
 - 赤松輝夫様
 - 藤原信子様
 - 四国地区 青森リングの会
 - 平田頼之様
 - 船川ミサエ様 ご家族様
 - 竹田久市様 ご家族様
 - 稲澤信子様 ご家族様
 - 川合まさ子様 ご家族様
 - 谷口正行様
 - 西原 清様 ご家族様
 - 福家静子様 ご家族様
 - 今井綾子様 ご家族様
 - 池浦迪子様 ご家族様
 - 坂東マサミ様 ご家族様
 - 浦尾博文様 ご家族様
 - 中西三郎様 ご家族様
 - 三好美佐子様 ご家族様
 - 真鍋タカエ様 ご家族様
 - 花キュービット香川支部
 - 小川綾子様 ご家族様
 - 尾上楓遥様 ご家族様
 - 林 好美様 ご家族様
 - 杉ノ内修二様
 - 古川富美子様
 - 長尾利枝様
 - 本間茂子様 ご家族様

地域交流ホール 利用のご案内

地域交流ホールを皆様にご利用いただけます。自治会、子供会、会議、クラブ活動等、地域活動で会場にお困りの際は、下記までご連絡下さい。
担当：福家(TEL 888-5800)
●費用：無料
●利用時間：9:00~19:00(要相談)



社会福祉法人竜雲学園 竜雲舜虹苑

- 地域の福祉、みんなで参加。
- 特別養護老人ホーム
- ショートステイサービス
- ホームヘルプサービス
- デイサービス
- 老人介護支援センター
- ケアハウス竜雲



〒761-8078 香川県高松市仏生山町甲 3100-2
TEL 087-888-5800 FAX 087-889-1004



植田恵美子様 他3名の皆さん



スマイルドッグの皆さん



音楽療法、中井様・白水様



仏生山婦人会の皆さん



ボラえもんの皆さん



舟岡大獅子保存会の皆さん



浄土宗南海教区の皆さん

ありがとう



上神宮寺神社獅子保存会の皆さん



仏生山小学校の皆さん



若宮地区サロンの皆さん



門前祭りに
参加しました

舜虹苑には毎年多くの地域の方々がボランティアや実習などで来訪して下さっています。
また、舜虹苑の方からも地域の様々な活動のお手伝いをさせて頂いております。
今回はそのような舜虹苑と地域との交流の様子を御紹介させていただきます。



カナン保育園の皆さん



香川第一中学校の皆さん



高松南高等学校の皆さん

